

全学一斉避難訓練時に講義中の教員の皆様へ

2011年10月20日（木）午前10時30分からは名古屋大学地震防災訓練を実施します。今回はその中で午前11時30分から全学一斉避難訓練を実施しますので、ご協力をお願いします。

今回の全学一斉避難訓練は部局ごとに運営していただきますが、学生の安全確保等の理由で、避難訓練を実施しないクラスが生じる可能性があります。あなたのクラスが避難訓練を実施するのか、学生はどこまで避難するのかなどを部局に確認してください。

名古屋大学災害対策室

○避難訓練を実施する場合

次の要領をお願いします。

10:30

1. 事業開始時の説明

- ・学生に訓練用のチラシを配布し、今日の授業は11時30分までの短縮で行うことと全学一斉避難訓練を実施することを学生に説明する。

11:30

2. 授業を終了後の説明

- ・もうすぐ、訓練緊急地震速報が流れること、そのあと訓練地震の放送に基づいて一斉避難訓練を行うことを説明。
- ・一斉避難訓練は勝手に避難するのではなく、教官の指示に従って避難することを伝える。
- ・避難の際どこまで避難するのか説明する。
- ・訓練終了後は流れ解散になることを説明する。
- ・チラシに基づいて、緊急地震速報に対する対応等を説明又は読むように指示
- ・全学一斉避難訓練後、12:00から安否確認入力システムに全員が入力するように説明する。

11:35

3. 緊急地震速報の放送

- ・放送時に普通の授業の場合は、各自で身を守る行動をするように指示します。実験室など危険性が高いと思われる場所にいる場合は、廊下に避難するように指示する。また、体育館など広い場所にいる場合も廊下に出る又は壁際によるなど指示する。
- ・場所により、聞こえにくい場合もあるかもしれませんが、放送が聞こえない場合も時間が来たら聞こえたものとして進めるようしてください。

11:35

4. 地震発生の放送

- ・放送後学生に自分の指示後に速やかに安全に避難するように説明する。
- ・たとえば「今回の訓練は外に出るまで」というように避難訓練の終了時点を説明する。

- ・再度安否確認システムに入力するように説明したうえで避難の開始を指示する。
- ・場所により、聞こえにくい場合もあるかもしれませんが、放送が聞こえない場合も時間が来たら聞こえたものとして進めるようしてください。

11:45

5. 学生の教室からの避難終了後の対応

- ・学生がクラスから全員避難したことを確認して、避難報告書を作成し建物自衛消防隊に手渡す。

12:00

6. 安否確認システム入力

- ・教員の方も安否確認システムの入力をする。
(これで訓練終了です。)

○避難訓練を実施しない場合

次の要領でお願いします。

10:30

1. 事業開始時の説明

- ・学生に訓練用のチラシを配布し、今日は全学一斉避難訓練の予定があるが、このクラスは避難しないことを説明。また 11 時 35 分ぐらいに緊急地震速報が放送されること、それに引き続き地震発生の放送が流れることを説明。
- ・避難訓練を実施しないクラスは、少なくとも 11 時 50 分までは解散しない。

11:55(授業を終える 5 分前)

2. チラシの説明、および安否確認システムの入力を説明

- ・授業を少し早めに終わって、チラシの説明の時間をとり説明する。また、チラシに基づいて安否確認システムの入力を説明

12:00

3. 授業終了後の対応

- ・授業終了後、訓練報告書に所定事項を記入して建物自衛消防隊に手渡す。
- ・教員の方も安否確認システムの入力をする。
(これで終了です。)